

科目名	梵字悉曇 梵字悉曇（別）	学期	通年	単位数	2	担当者	齋藤天譽
授業の到達目標及びテーマ 到達目標： 【前期】梵字悉曇の基礎知識の修得 【後期】梵字悉曇（応用編）・真言、陀羅尼の書法実践 テーマ： 【前期】梵字悉曇の基礎知識 【後期】梵字悉曇の応用							
授業の概要 【前期】摩多・体文・切継など、書法を実践しながら基礎知識を修得する。 【後期】前期で修得した文字を基本に、常用經典にある真言・陀羅尼を学び、その書法を実践する。							
授業計画 【前期】 1．年間授業計画の説明 2．梵字悉曇の歴史と筆記用具（1） 3．梵字悉曇の歴史と筆記用具（2） 4． 5． 6． 7． 8．文字の修得（1）～（12） 9．（字母五十一字（摩多・体文）） 10．（悉曇十八章（切継について）） 11． 12． 13． 14． 15．				【後期】 1． 2． 3． 4． 5． 6． 7． 8． 9． 10． 11． 12． 13． 14． 15．			
テキスト 児玉義隆著『梵字必携』朱鷺書房 「生協で購入」 中川善教 編『真言宗常用諸經要聚』「中本名玉堂」か「生協」で購入							
参考書・参考資料等 静慈圓著『梵字悉曇』朱鷺書房							
学生に対する評価 作品提出 100% 「毎回の授業時に提出する作品」							
養成をめざす力 密教仏教の基礎力、密教仏教の専門性、外国語を書く力・読む力							
その他 筆と半紙を準備（授業の最初に説明します）							